

## 4 教育研究の組織

### 進捗状況報告

2008年度、「ユニバーサルデザイン教育研究センター」が中心となって進めてきた学部における授業保障や学習支援活動の成果として、本学部独自のノートテイクの実践例とその活用方法をまとめたDVDを製作した。これは、多方面で紹介され、評価されつつある。2009年度開設予定の2つの新学科、都市政策学科と国際政策学科は、すでに述べたとおり、総合政策学科の中にあつた二つの専攻フィールドである、都市政策フィールドと国際発展政策フィールドを学科として独立させたものである。各学科は、現代社会が直面する様々な政策領域にしたがって設定されており、どの学科も複数の学問領域の知見に基づいた総合政策的な学際性を特色としている。したがって、各学科の教育内容は他の学科と相互に深く関係し、学科横断的な学びが可能なようにカリキュラム上でも十分な配慮をしている。

### 学内第三者評価

本学独自のノートテイクの実践例とその活用方法をまとめてDVDを製作した点は評価できる。  
完成年度（2005年度）以降、メディア情報学科は、2003年度に設定された目標（「完成年度にむけて教育研究体制の充実」）を具体的にどのように達成し、新たに直面している問題は何かについて自己点検することが望まれる。

なお、学外委員からは以下の意見があつた。  
2009年度から4学科体制に移行するが、他学部と比較して総合政策学部ならではの特長が見えてくるような組織やカリキュラムの整備が期待される。